



第二次 (令和7年度から令和11年度)

「川中島町まちづくり計画」を策定しました

川中島町住民自治協議会では、今後の進むべき方向を示した「第二次 川中島町まちづくり計画」を策定しました。

本計画は、昨年度各部会において検討したものをまとめたもので、更なる川中島町の発展を目指し、本会が今後進むべき方向と事業(施策)を示す基本となる計画であります。

ここに、各部会の目標をお示しします。

「川中島町まちづくり計画」の目標	
「幸せ」の実現と、「持続可能なまちづくり」をめざす「かわなかじま」	
総務部会	住民が主役のまちづくりを推進するまち「かわなかじま」
防災部会	災害に強い安全で安心して暮らせるまち「かわなかじま」
地域振興部会	地域の活力とにぎわいのあふれるまち「かわなかじま」
社会福祉部会	人にやさしく人がいきいき暮らすまち「かわなかじま」
防犯安全部会	安全で安心して暮らせるまち「かわなかじま」
環境部会	人と自然が共生するまち「かわなかじま」
教育文化部会	豊かな心を育み人と文化が輝くまち「かわなかじま」
広報部会	情報の発信と共有によるコミュニケーションを推進するまち「かわなかじま」

※詳細については、ホームページをご覧ください。

令和7年度 「川中島町人権問題を考える住民のつどい」開催される

7月5日(土)川中島町公民館多目的ホールで「川中島町人権問題を考える住民のつどい」が開催され、約170名が参加しました。

今年は「犯罪被害者支援の回復のために」をテーマに、清泉大学人間学部教授で臨床心理士・公認心理師の岡本かおり先生をお招きし、長年犯罪被害者支援団体でカウンセリングなど心理的支援に携われ、その経験から犯罪被害者を回復するためには、私たちに何が求められているか、とても深いテーマですが、大変わかりやすいお話で理解することができました。大切なことは「二次被害」を生まないように被害者に「寄り添うこと」が大事だということです。トラウマ(心的外傷)やPTSD(心的外傷後ストレス障害)など「心の傷」を理解し、自然回復が進むようなサポートが必要です。



エコファミリーのオープニング演奏



広徳中3年生の人権学習の発表



共和小6年生の地域活動の発表



岡本先生の講演



熱心に耳を傾ける参加者



環境部会「視察研修会」行われる

5月21日（水）初夏を思わせる陽気の中、2ヶ所の施設見学を実施しました。

最初の訪問地「エコパーク須坂」（長野広域連合で運営）は、家庭から出た可燃ごみを、ごみ焼却施設で中間処理した融合不適物等を埋め立て処分する「一般廃棄物最終処分場」です。多層構造の遮水設備や防災調整池が整備されており、安全対策を兼ね備えた施設です。また、埋立地に降った雨や埋立物の中にしみ込んで出た水が、埋立地外に漏れ出ることが無いように、安全に浸水処理施設に送れるしくみを学びました。

次に訪れた直富商事(株)様は、あらゆる事業活動や消費生活により生じる各種廃棄物の処分、及び資源のリサイクル処理、サポートを幅広く行っており、食品廃棄物から肥料・飼料の製造なども行っています。ペットボトル・段ボールなどを圧縮して、製造工場に届ける作業をしています。

ごみの分別の大切さを学ぶことができ、意識向上につながる有意義な研修でした。



広大な「最終処分場」



見学する皆さん



直富商事（株）工場施設内

「川中島の戦い」 ～川中島の戦いは6回あった～ 川中島町公民館主催講座

6月18日（水）川中島町公民館多目的ホールで「川中島の戦い～川中島の戦いは6回あった～」をテーマに講演会が行われ、約50名のご参加を頂きました。講師には長野市博物館学芸員の原田 和彦氏をお招きし、2時間にわたり貴重なお話を聞くことができました。

「川中島の戦い」は小説やドラマなどで多くの人々に語り継がれる有名な戦いですが、特に私たち地元の人々には愛着のある物語となっています。

今回の講演では少し視点を変えて、よりリアルな面からこの戦いの姿をとらえ、当時の人々に与えた影響を観察することに重点を置いて話を進めていただきました。「甲陽軍鑑」では15年間で12回の戦いがあったと記述されていますが、数ある戦いで最大の規模が、「第4次～八幡原の戦い～」です。武田典厩信繁の死、山本勘助の死など壮絶な戦いが繰り広げられました。その後、戦いの場を飯山に移し雌雄決することなく終息していきました。

永原慶二【注】の歴史観では「浪漫主義的な過去の賛美や歪曲、無責任な歴史研究の商品化など、絶対に許されないことである。」と述べています。合戦に至るまでの時代背景を理解し、その結果、歴史の流れがどのように移っていったかを知ることは大事なことです。



原田先生の講演



信玄 謙信の一騎打ち像



武者の首塚

【注】永原慶二（ながはら けいじ）
1922年中国・大連生まれ
東京帝大文学部卒・経済学博士 歴史学
研究会委員長、日本学術会議員、文化財
保護審議会専門委員など歴任。戦後日本
の歴史学において「民衆の視点」や「社
会構造の分析」を重視する潮流を牽引し、
中世史研究の基盤として評価されている。
2004年没

これからの行事予定のお知らせ(状況により中止になることもあります。ホームページをご覧ください.)

行 事 内 容	開 催 予 定 日 時		場 所
おはようマルシェ	8月6日（水）	9：00～12：00	長野市川中島支所正面玄関
オレンジカフェ	8月20日（水）	10：00～11：30	川中島町公民館2階大会議室
親 子 ひ ろ ば	8月27日（水）	10：00～11：30	ハーモニー桃の郷3階